

キャラクター名
エイダ

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	魔術師	性別	おんな	年齢	18以降は数えてない
冒険者Lv	10	経歴	田舎で育った		
経験点	230		大きな挫折をしたことがある。 まだ恋をしたことがない。		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
器用度	4	3		12	2
敏捷度	9	5		19	3
筋力	6	2		21	3
生命力	6	11		30	5
知力	6	9	2	29+1	5
精神力	9	13		34	5

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	10		
フェアリーティマー	1		
セージ	7		
アルケミスト	2		
ドルイド	1		

戦闘特技			
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
魔法拡大/数	1-289p		p
ターゲットィング	1-280p		p
武器習熟A/スタッフ	1-281p		p
魔法拡大/すべて	1-290p		p
武器習熟S/スタッフ	1-281p		p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
エルフ語	○	
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
ドレイク語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
妖精語	○	
リカント語	○	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

必要 ランク	必要 筋力			必要 回避力			必要 防護点		
	筋力	回避力	防護点	筋力	回避力	防護点	筋力	回避力	防護点
鎧	布アーマー		1			2			
盾									
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)									
回避技能							合計値	0	2

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
マナスタッフ <small>魔力+1、魔法の武器である 個人専用(知力+2 魔力+1) アポート済み</small>	2H	3	1	2d+	12	3	13											
ソーサラースタッフ <small>行使+2 専用化(魔力+1 知力+2)</small>				2d+	0	0												
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														

制限移動	通常移動	全力移動
3	19	57

回避	防護点
2d+	0
	2

HP
60

魔物知識/弱点	先制力
2d+	12
	2d+
	0

生命抵抗	精神抵抗
2d+	15
	2d+
	15

MP
70

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	10	16			
妖精魔法	1	6			

装備品	説明
頭 とんがり帽子	魔物知識判定+1
耳	
顔	
首 宝石ケース	
背中 フード付き外装ロングマント	異貌化してもばれないように
右手 知力の指輪	
腰 アルケミーキット	
足	
その他 知力の指輪	

装備品	説明
左手 知力の指輪	

練技/呪歌/騎芸/賦術		
パラライズミスト		
ヒールスプレー		

その他メモ	自動失敗 チェック
H06	
エイダに両親の記憶は無い。	□□□□⑤
エイダは森の奥に住む祖父母の家で育てられた。エイダが両親のことを聞いても、祖父母は両親のことを話したがらず、いつもはぐらかされてしまった。エイダも大きくなるにつれて、両親のことを聞くことをやめていった。	□□□□⑩
エイダの祖父母は魔術師の心得があり、エイダにソーサラーの訓練をしてくれた。	□□□□⑮
祖父母はエイダのことをちゃんと育ててくれ、何度か人里へとエイダを連れて行ってくれたがナイトメアであるエイダには村での居場所は無く、同年代の子供たちの輪には入れなかった。	□□□□㉓
それでもエイダは別段寂しくはなかった。祖父母も居たし、何より遊び相手として金色の毛並みをした犬?のバシイが一緒にいた。	□□□□㉔
エイダが家に来てから数日後にやってきましたらしく、祖父母も何かの縁だとバシイを飼ってくれた。	□□□□㉕
バシイは犬?であるのに、普段は猫のような性格をしていた(それでもテーブルの上に乗ったりはしなかった)が肝心なときにはエイダの	□□□□㉖

